

議事要旨

日本学術会議 物理学委員会 IAU 分科会 (第 25 期第 8 回)

日時：2023 年 1 月 27 日 (金) 13:50-14:30

場所：オンライン会議 (新型コロナウイルス感染症対策のため、ZOOM ビデオ会議システムを使用)

出席者：梶田 隆章、田近 英一、山崎 典子、相川 祐理、浅井 歩、生田 ちさと、今田 晋亮、奥村 幸子、坂井 南美、佐々木 晶、新永 浩子、須藤 靖、住 貴宏、田代 信、千葉 柁司、常田 佐久、中畑 雅行、林 正彦、藤井 良一、藤澤 健太、観山 正見、村山 斉、山田 亨、渡部 潤一

欠 席：深川 美里

オブザーバー：大栗博司(東京大学 Kavli IPMU 所長)、山本智(日本天文学会会長)、藤澤健太(宇電懇委員長)、大朝由美子(光赤天連運営委員長)、田島宏康(CRC 実行委員長)、市来浄與(理論懇運営委員長)、今田晋亮(太陽研連会長)、山岡均(国立天文台)、富田晃彦(和歌山大学)、清水敏文(宇宙科学研究所)

(順不同、敬称略)

資料

資料 IAU 1 : IAU 分科会 20230127_ALL

資料 IAU 2 : IAU 新メンバー候補者リスト

資料 IAU 3 : 参考資料_天文月報記事 APRIM2023(校正版)

渡部委員長が議長を務めて司会進行した。以下、(Q) 質問 (A) 回答 (C) コメントをあらわす。また括弧 [] は議事録作成者による補足を表す。【資料 IAU 1 : IAU 分科会 20230127_ALL】

(1) IAU 正会員、ジュニア会員の推薦候補者について (渡部、山岡) 【資料 IAU 2 : IAU 新メンバー候補者リスト】

1. 正会員に 20 名の応募があった。各応募者について審議を行い、学位未取得者の 1 名を除き、19 人を推薦することとした。応募者の中に正会員の規定 (学位取得後 6 年以上経過) に当てはまらない方がいたので、IAU 側の選考委員会には注意書きを添えて推薦をすることとした。また来年度以降は公募の文面の注意事項を目立つように工夫することとした。
2. ジュニア会員は 3 件の応募があった。審議の結果、3 名を推薦することとした。

(2) 報告

1. APRIM2023 の準備状況についての報告 (渡部)【資料 IAU 3 : 参考資料_天文月報記事 APRIM2023(校正版)】
学術会議の共催の国際会議として、閣議で口頭了解された。開催地となる郡山市長を表敬訪問した。ハイブリッド形式での開催となる予定。
2. IAU シンポジウムの準備状況についての報告 (新永)
2023 年 3 月 19 日から 25 日に鹿児島で開催される。市民向けの講演会や見学会のイベントも行う。参加登録者は 170 人を超え、メーザーの研究会として世界最大規模となると思われる。対面参加者は 100 名程度の予定である。オンライン参加者は 50 名程度、手続き中の方は 20 名程度。
3. NameExoWorlds2022 の状況についての報告 (山岡)
IAU として 3 回目の命名提案キャンペーンである。2022 年 9 月 - 12 月に全世界から数百件の提案があった。日本の選考委員会からは最終候補として 1 件、バックアップとして 2 件を報告した。3 月に結果が公表される予定。
4. NAEC の状況についての報告 (富田)
〔IAU に設置された〕 OAE (Office for Astronomy for Education) に対応する各国の窓口としての NEAC (天文教育コーディネーター) の四半期会合に NAEC 日本チームからも出席し、その内容の報告があった。どちらも滞りなく進んでいる。
5. その他の報告
 - ・ 日本天文学会の全国同時七夕講演会およびジュニアセッションについて、日本学術会議の後援が得られた。(山岡)

(以上)